（様式2）

授業科目の概要について

学校等名：	東京医科大学大学院
課程名：	看護学研究科修士課程看護学専攻精神看護学分野高度実践看護師コース

要件該当授業時数：	50	単位
要件該当授業時数／総授業時数：	100.0	%

分類	No	科目名	配当年次	単位数	企業等	双方向	実務家	実地	担当教員・実務家名	教員・実務家の所属
選択必修	1	看護理論特論	1	2		○	○		阿部幸恵	東京医科大学看護学研究科（実務家教員）
必修	2	看護倫理特論	1	2			○		小室佳文	東京医科大学看護学研究科（実務家教員）
必修	3	看護研究方法論Ⅰ	1	2			○		成瀬和子	東京医科大学看護学研究科（実務家教員）
選択必修	4	看護研究方法論Ⅱ	1	1			○		鈴木良美	東京医科大学看護学研究科（実務家教員）
選択必修	5	医療データサイエンス特論	1	1			○		田栗正隆	東京医科大学医学部医学科（実務家教員）
選択必修	6	コンサルテーション特論	1	2			○		森真喜子	国立看護大学校（実務家教員）
必修	7	看護教育特論	1	2		○	○		阿部幸恵	東京医科大学看護学研究科（実務家教員）
必修	8	看護マネジメント特論	1	2			○		浅香えみ子	公益社団法人 日本看護協会（実務家教員）
選択必修	9	異文化看護特論	1	2			○		成瀬和子	東京医科大学看護学研究科（実務家教員）
必修	10	フィジカルアセスメント	1	2			○		阿部幸恵	東京医科大学看護学研究科（実務家教員）
必修	11	臨床薬理学	1	2			○		金蔵孝介	東京医科大学医学部医学科（実務家教員）
必修	12	病態生理学	1	2			○		林由起子	東京医科大学理事長（実務家教員）
必修	13	精神看護学特論Ⅰ（歴史と法制度）	1	2			○		小林信	東京医科大学看護学研究科（実務家教員）
必修	14	精神看護学特論Ⅱ（心身のアセスメント）	1	2			○		小林信	東京医科大学看護学研究科（実務家教員）
必修	15	精神看護学特論Ⅲ（精神科の治療技法）	1	2			○		小林信	東京医科大学看護学研究科（実務家教員）
必修	16	精神看護学特論Ⅳ（看護理論と援助技法）	1	2			○		小林信	東京医科大学看護学研究科（実務家教員）
必修	17	精神看護学特論Ⅴ（リエゾン精神看護）	1	2			○		小林信	東京医科大学看護学研究科（実務家教員）
必修	18	精神看護学演習Ⅰ（援助技法に関する演習）	1	2			○		小林信	東京医科大学看護学研究科（実務家教員）
必修	19	精神看護学演習Ⅱ（フィールドワーク）	2	2			○		小林信	東京医科大学看護学研究科（実務家教員）
必修	20	精神看護学実習Ⅰ（高度実践/直接ケア）	2	6			○	○	小林信	東京医科大学看護学研究科（実務家教員）
必修	21	精神看護学実習Ⅱ（高度実践/CNSの役割）	2	2			○	○	小林信	東京医科大学看護学研究科（実務家教員）
必修	22	精神看護学実習Ⅲ（高度実践/リエゾン精神看護）	2	2			○	○	小林信	東京医科大学看護学研究科（実務家教員）
必修	23	課題研究	1～2	4			○		小室佳文	東京医科大学看護学研究科（実務家教員）
合計：	23	科目	総授業時数：	50	単位					

＊申請する課程で受講可能な全ての科目について記入してください。

＊「企業等」、「双方向」、「実務家」、「実地」の欄に○を付けた科目については、要件に該当することを明記したシラバスを添付してください。